

2026 年 8 月 12 日

各 位

会 社 名 株式会社 ソリトンシステムズ
 代 表 者 名 代表取締役社長 鎌 田 理
 (コード番号： 3 0 4 0 東証プライム)
 執行役員経営管理部長 三 須 貴 夫
 (TEL. : 03-5360-3801)

2026 年 12 月期連結業績予想および期末配当予想の修正（増配）に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2026 年 2 月 13 日に公表いたしました連結業績予想を下記のとおり修正することといたしましたのでお知らせします。それに伴い、期末配当予想の修正（増配）を下記のとおり決議いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 連結業績予想の修正

(1) 2026 年 12 月期の連結業績予想の修正（2026 年 1 月 1 日～2026 年 12 月 31 日）

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1 株当たり 当期純利益 (円)
前回発表予想(A)	21,200	3,150	3,200	2,350	126.74
今回修正予想(B)	22,300	3,900	3,950	2,670	144.01
増減額 (B-A)	1,100	750	750	320	
増減率 (%)	5.2	23.8	23.4	13.6	
(ご参考) 前期実績 (2025 年 12 月期)	19,762	2,844	2,977	2,298	123.97

(2) 2026 年 12 月期の連結業績予想の修正の理由

主力の IT セキュリティ事業においては、自治体強靱化と GIGA スクール構想第 2 期の進捗を背景に、自治体、教育委員会および学校等におけるネットワーク環境の強化、校務 DX の推進等に伴うアクセス制御およびクラウド利用時のセキュリティ対策に認証セキュリティの需要が堅調に推移いたしました。こうした事業環境に、旧バージョンの EOL (※) に伴う更新需要もあり、国内シェア No.1 の認証アプライアンス「NetAttest EPS」の販売が好調に推移し、多要素認証クラウドサービス「Soliton OneGate」も堅調に伸長したことから、売上高は前回発表予想を 5.2%上回り、前期比 12.8%増収となる見込みです。粗利率の高い自社製品/サービスの販売が好調に推移したことにより、営業利益は前回発表予想を 23.8%上回り、前期比 37.1%増益となり、営業利益率は 17.5%（前期実績：14.4%）に改善することを見込んでいます。これに伴い、経常利益は前回発表予想を 23.4%上回り、前期比 32.7%の増益、親会社株主に帰属する当期純利益は前回発表予想を 13.6%上回り、前期比 16.2%の増益見込みです。

通期では、売上高および各利益ともに過去最高水準を見込んでおり、2026 年 3 月 19 日に公表した中期経営計画で掲げた 2027 年 12 月期の業績目標を 1 年前倒しで達成する見通しです。

現在、クラウドサービスや生成 AI の普及により業務効率化が進む一方、Frontier AI（最先端 AI モデル）の急速な進化で、サイバー攻撃は一段と高度化・頻発化しています。従来の境界防御だけでは十分な対応が難しくなっており、利用者や端末を都度確認するゼロトラストセキュリティの重要性はこれまで以上に高まっています。このようなセキュリティ環境の変化を背景に、ゼロトラスト実現の中核的な手段である多要素認証やネットワーク分離に係るセキュリティ対策への需要は、今後も官公庁、自治体、教育機関、病院、民間企業等幅広い分野で拡大していくことが期待されています。当社は、多要素認証クラウドサービス「Soliton OneGate」ならびに「Soliton SecureBrowser」と「FileZen S」等を組み合わせたネットワーク分離ソリューションの拡販を一層推進し、収益性の強化と持続的な成長を実現することで、企業価値のさらなる向上に努めてまいります。

（※）「End of Life」の略、製品・サービスの販売およびサポートの終了のこと。

2. 期末配当予想の修正

	1 株当たり配当金				
	第 1 四半期末	第 2 四半期末	第 3 四半期末	期 末	年 間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
前回予想	—	—	—	30.00	60.00
今回修正予想	—	—	—	42.00	72.00
当期実績	—	30.00	—		
前期（2025 年 12 月期）実績	—	26.00	—	28.00	54.00

（修正の理由）

当社は、利益分配につき、将来の事業展開と経営体質の強化のために必要な内部留保を確保しつつ、安定した配当を継続して実施していくことを基本方針とし、配当については、配当性向（連結）50.0%程度、もしくは株主資本配当率（連結）8.0%程度を目安としております。

連結業績予想の修正と前述の配当方針を踏まえ、2026 年 12 月期の年間配当予想を 60.00 円から 72.00 円へ修正します。これにより、前回予想比で 12.00 円、20%の増配となります。中間配当金は 30.00 円の実績であることから、期末配当金は前回予想から 12.00 円増配し、42.00 円となる予定です。当該増配により、2026 年 12 月期の配当性向（連結）は 50.0%（2025 年 12 月期：43.6%）、株主資本配当率（連結）は 9.3%（2025 年 12 月期：7.7%）となる見込みです。

（注）上記の予想は、現時点で入手可能な情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいたものであり、実際の業績は様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

以 上